

みらい平地区新設中学校建設工事基本設計概要書に対する意見の内容および市の考え方

意見提出期間	令和 5年 5月 1日 (月) ~令和 5年 5月 31日 (水)		
意見提出者数	6人	意見件数	11件

No.	意見項目	意見の内容	件数	市の考え方
1	屋外設備	<p>陽光台小学校に3人通わせましたが、毎年屋外プールでの水泳の授業は天候で中止されることも多く、年1回2回しか入れず、何億もかけた割に有効に活用出来ず、もったいなく感じます。新設中学校のプールは規模が小さくても屋内にして、生徒たちが使わない期間は市民から、僅かな使用料を徴収して一年中有効活用出来るようにしたほうが良いと思います。</p> <p>つくばみらい市に屋内プールがなく、常総運動公園かつくばのウェルネスパークか洞峰公園の屋内プールに車で30分程かけて行くしかなく、近くに出れば市民の健康にも良い影響があると思います。ご検討よろしく申し上げます。</p>	1	<p>プールの設計につきましては、授業で使用するための設計となっております。検討するにあたって、屋外プール、屋内プール、屋根付きプールなど、様々な設計案を検討いたしましたが、授業を行う上での必要な面積や、敷地の有効利用、建設費、ランニングコストなどを精査した結果、屋外プールとしたため、基本設計概要につきましては原案のとおりとさせていただきます。</p> <p>なお、プールの市民開放などのご提案につきましては、市のスポーツ振興の分野に関する個別計画や事業実施の際に検討する事案であるため、要望のご意見として承ります。</p>
2	屋外設備	<p>プールについて屋外の場合、廃止もしくは屋内型にできないものでしょうか。</p> <p>葛飾区など、夏場の猛暑、熱中症対策、見られない対策等を考慮し、屋外プールの新設をしない、老朽化したプールの改築をしないなどの方針を出す自治体が増えており、屋外プール新</p>	1	<p>プールにつきましては、民間プール施設を活用する方法もありますが、市内には当該施設がないことから、移動時間や移動手段等に課題があり、効率的に授業を行うために、各学校にプールを設置する必要があると考えております。</p> <p>プールの設計につきましては、</p>

		<p>設は時代とそぐわないのではないのでしょうか。</p> <p>※資料からは屋外とも屋内とも分からなかったため、的外れの可能性あります。</p>		<p>屋外プール、屋内プール、屋根付きプールなど、様々な設計案を検討いたしましたが、敷地の有効利用、建設費、ランニングコストなどを精査した結果、屋外プールとしたため、基本設計概要につきましては原案のとおりとさせていただきます。</p> <p>周囲からの視線対策につきましては、実施設計の中で考慮してまいります。</p> <p>現在、プール授業におきましては、熱中症対策として、生徒の体調をこまめに確認し、水温と気温の合計が 65℃を越える場合は、プール授業の中止や授業時間を短縮するなど、安全管理に努めております。</p>
3	屋外設備	<p>概要書に記載がなかったが、太陽光発電の導入をお願いしたい。政府が掲げる 2050 年カーボンニュートラルの実現に向けて、建築物の更なる省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入が求められています。</p> <p>https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/ecoschool/detail/1296649.htm</p> <p>地球温暖化や地球環境への配慮は、子供たちへの教育という面でも重要と考えます。概要書の外観イメージを見ると、ガラス張りの面が多く、デザイン性は良いのかもしれないが、断熱という面では環境負荷は非常に大きい。校舎や体育館の屋上</p>	1	<p>新設中学校は、エネルギー消費量を削減するため、断熱や庇による日射遮蔽、複層ガラスによる建物全体の熱負荷を低減し、階段や吹き抜け部分を利用した自然換気や、自然採光を取り入れる等、環境面への配慮を行う計画となっています。</p> <p>外観イメージにつきましては、デザイン性に偏らず、省エネルギー化等に配慮した計画としております。</p> <p>太陽光発電システムの導入につきましては、概要書には明記していませんでしたが、詳細な基本設計では太陽光発電システムを校舎の屋上に設置する計画をしているため、原案のとおり</p>

		<p>や屋根、ひさしはパネル設置には好条件のほうです。日中が最も電力単価が高いことから、長い目で見て節電効果も大きいほうです。太陽光パネルからの光の反射問題による近隣住民への影響には十分な配慮や事前調査が必要と考えるが、環境との調和、環境に配慮した学校作りのお手本として、太陽光発電システム導入について検討いただきたい。</p>		<p>とします。</p>
4	屋内設備	<p>現在、富士見ヶ丘小学校に息子が通っています。息子は車椅子使用で人工呼吸器も装着しており、登校時は母親である私が付き添ってきます。富士見ヶ丘小学校は新しく造りにゆとりがありエレベーターも使わせていただき、とても快適に学校生活を送らせてもらっています。そのような環境ですが、避難訓練の際には苦労した経験があります。使用教室が3階だったときの避難訓練では、階段手前で一度息子を車椅子から床に寝かせ、人工呼吸器・吸引器を肩に掛けた状態でさらに体重30キロ以上ある息子を抱っこして、1階まで降りました。車椅子は補助の先生に降ろしていただきました。災害時は人手が借りられないことを想定し、私1人で避難できるようにしたいと思い、あえて呼吸器などの機器も私がかついで避難</p>	1	<p>新設中学校につきましては、比較的小さな段差を解消する手段としてスロープを採用していますが、1階層を上がるためのスロープには、校舎面積、建設費の観点からスロープの採用が難しいため、エレベーターの設置に至りました。</p> <p>なお、検討しているエレベーターに関しては、震度5弱程度の地震の際は、エレベーター自身がセルフチェックを行い、自動復旧する仕様となっております。また、エレベーターが使用できない状況を想定し、非常時における学校の支援体制を構築してまいります。</p> <p>エレベーターの台数につきましては、使い勝手やコスト面を考慮し、複数台設置が可能か検討しております。</p> <p>車椅子用トイレにつきましては、各階に設置を計画しており、1階には、特別支援教室前と体</p>

	<p>する練習を行わせてもらいました。なんとか階下まで降りることができましたが、成長とともに増える体重ですので、先々が不安です。なので、どの階からスロープが完備されていると安心です。</p> <p>無理を承知ですが、例えば表参道ヒルズの造りは車椅子利用者にとってとても有難い思いました。あとエレベーターが1つのようですが、できれば2つあると嬉しいです。給食の配膳準備時に配膳係の方をお待たせしてしまったりなどがあります。あと、水戸特別支援学校体育館にあるような車椅子用トイレが一箇所欲しいです。ベッドに寝かせてオムツを替えられる空間があると良いです。</p> <p>今通っている富士見ヶ丘小学校では、支援教室内にベッドを置いていただき、オムツ交換もそこでパーティションを立ててやらせてもらっていますが、大便のときは他の児童に臭いで不快な思いをさせてしまうのではと思い、とても気を遣います。息子本人も嫌だと思いません。ぜひご検討をよろしく願いいたします。</p>	<p>育館前の2か所に設置いたします。体育館前の車椅子用トイレには、オストメイト流し、収納式多目的ベッド、フィッティングシート、ベビーチェアを整える計画です。</p> <p>基本設計概要は原案のとおりとしますが、いただいたご意見を考慮しながら、実施設計の中で検討してまいります。</p>
--	--	---

5	屋内設備	<p>特別支援教室について 通常の教室と離れすぎている 気がしました。</p> <p>差別や偏見は相手を知らない ことによるものが大きく、なる べく交流もしやすい配置の方 が良いのではないのでしょうか。</p>	<p>1</p> <p>特別支援教室は、様々な事情を 抱えた生徒が学びの場として使 用します。配置にあたっては、 学年毎に設置する案も検討しま したが、教職員とのワークショ ップによる意見交換を通じ、多 くの生徒の往来や活動音により 落ち着いた環境が得られないこ となどの意見がありました。</p> <p>また、職員室や保健室とも近く 連携が可能であることや、様々 な生徒に対応するために車が寄 り付ける専用出入口を設けるな ど、総合的に判断し、現在の計 画に至りましたので、基本設計 概要書は原案のとおりとしま す。</p>
6	屋外設備	<p>この校舎は、何名まで収容可能 な計画でしょうか？</p> <p>（駐輪場 1500 台収容可能とな っていますが）</p> <p>グラウンドに関して、さまざま 競技に対応と書いてあるが、部 活動の際、同時利用はスペース 的に困難と思います。</p> <p>谷和原中学校をサブグラン ド？として、活用するのか、具 体的活動例をもとに計画をし めした方が良いと思います。</p> <p>（そもそも谷和原中学校はそ のまま存続するのか？）</p> <p>（体育館は、生徒数に見合った 広さでしょうか？）</p> <p>グラウンド倉庫が狭いと感 じます。（体育館器具庫も）</p>	<p>1</p> <p>新設中学校は、体育館や駐輪場 も含め、約 1,500 人の生徒が収 容できる設計となっております。 例えば体育館につきましては、 約 1,500 人の生徒がパイプ 椅子を並べ、かつ教職員が座れ る設計としております。</p> <p>グラウンドにつきましては、 様々な部活動が同時利用するこ とは難しいため、限られたスペ ースの中で活用できるよう、使 用する種目をローテーションす る等、工夫して運用を検討して まいります。</p> <p>そのため、谷和原中学校のグラ ウンド活用については考えてお りません。</p> <p>倉庫等の規模につきましては、 今後、教職員の意見も聞きなが</p>

				ら、詳細を検討してまいります。
7	屋外設備	<p>スクールバスが敷地内で旋回可能と記載されているが、本当か？</p> <p>（西から入って、正門までの導線幅が狭いようにも感じます。特に防災倉庫付近。）</p>	1	<p>みらい広場前のスペースは、大型バスが旋回することが可能な広さを確保しております。</p> <p>中学校敷地内の車道につきましては、約6mの幅員で設計しております。</p> <p>なお、敷地内での車両の導線は、東側の正門から入場し西側の門から退場する一方通行の運用を検討しており、車両が交錯しないよう配慮してまいります。</p>
8	その他	<p>設計概要書に関することでなく恐縮ですが、制服についても、生徒が着て学校へ行きたくなるようなオシャレなデザインにしていきたいなと思いました。</p> <p>小さなことかもしれませんが、みらい平の街を構成する1つの要素でもあり、県外から見ても憧れるような街になって欲しいなと思いますので、宜しくお願い致します。</p>	1	<p>制服のデザインについては、開校準備委員会にて検討させていただきたく事案となります。頂きましたご意見につきましては、要望としてのご意見として承ります。</p>
9	その他	<p>コンサルタント会社が計画したものなのか、市内の教師／生徒の意見を取り入れ、教育委員会が作成した計画なのか知りたいです。つくばみらい市として、何を推していきたいのか？ぼんやりしていると思います。</p> <p>「ユニット型教室」「ステップコモンズ」の実施例を紹介していただきたいです。</p>		<p>設計コンサルタント会社の選定にあたっては、プロポーザル方式を採用しました。</p> <p>プロポーザルでは、「学校全体が学びの場となる空間づくりで新しい時代の学びを実現」というコンセプトとともに、大規模校でも落ち着いた生活環境を確保できる「ユニット型教室」、学習成果や部活の表現の場、居場所と交流を生む「ステップコモン</p>

				<p>ズ」、興味を誘発するオープンな図書室「ラーニングコモンズ」などの提案を採用しました。今回の基本設計におきましては、ワークショップにおいて教職員の意見を反映させながら、教育委員会で決定いたしました。</p> <p>「ユニット型教室」等の実施例としましては、千葉県や宮城県などの小学校で「ユニット型教室」が採用されており、山梨県の高等学校や東京都の小学校などでは「ステップコモンズ」が採用されております。</p>
10	その他	<p>電子黒板は導入されるのでしょうか。導入が可能な設計になってますでしょうか。</p> <p>みらい志向とのことなので、web で海外の中学生との交流をしながらリアルタイムで同じ授業を行うなどできたらよいですね。</p>	1	<p>電子黒板の導入につきましては、今後、情報活用能力を育てる教育をさらに充実させるため、電子黒板を導入する計画となっております。</p> <p>web 授業の取組みにつきましては、小絹中学校ではバチカン日本国大使館とのオンライン授業や、伊奈中学校では他県の学校とのオンライン交流など、様々な取組みが進んでいるところございます。</p>
11	その他	<p>生徒の規模が 1500 名のようなのだが、新設中学校の学区はみらい平地区（陽光台小＋富士見ヶ丘小）だけではないのか。他地区も学区に取り込むのか。</p> <p>みらい平地区（陽光台小＋富士見ヶ丘小）だけであれば市立小学校児童数一覧（令和 4 年 5 月 1 日現在）のうち小学 1・2・3 年生の 3 学年だけでみると 1 学</p>	1	<p>新設中学校の規模や配置につきましては、みらい平地区とその周辺地域の人口推計において、令和 9 年度の生徒数が 1,400 人を超える見込みとなることから、その規模に合わせた設計となっております。</p> <p>学区につきましては、陽光台小学校と富士見ヶ丘小学校の学区を基本に、周辺地域の状況を考</p>

	<p>年あたり約 350 名規模で、谷和原中、伊奈中の他地区生徒が加わっても約 400 名規模、生徒数は 1200 名見込みで収まるのではないか。</p> <p>今後、市内に居住地域を増やし市外からの人口流入を見込みでもあるのか。</p> <p>1200 名規模にすると各階教室ユニットを減らせ、ピロティ上部のユニットが不要になる。 （これは建設コスト削減に直結）</p> <p>また、全生徒の自転車通学を想定する駐輪場スペースを確保しているが、学校まで徒歩 20 分程度以内で徒歩通学可能な生徒が大多数で、全生徒分までは不要ではないのか。</p> <p>プールを「みらいひろば」上部に移し、現ピロティ部を駐輪スペース（500 台くらい）にすることができるなら、「みらいひろば」の一角に雨の当たらない車寄せスペースを設けることも可能になる。</p> <p>そして、駐輪場+プールの部分を北に移すと、グラウンドを大きくすることができ、陸上トラックを 400m 級にしたり野球場の右翼を深くすることができるのではないか。</p>	<p>慮しながら、学区審議会において審議を行ってまいります。</p> <p>教室の規模や、駐輪場及びプールの配置等、頂いたご意見につきましては、実施設計を行うなかで、貴重なご意見として参考にさせていただきます。</p>
--	--	---